



いい顔いい声いい心

2025・11・14（金）

VOL.14

文責：校長 野田浩司

<https://www.nagasaki-city.ed.jp/irabayashi-e/>



小音会～4年生がブリックホールで輝きました♪



長崎市小学校音楽会が11月11～13日にベネックス長崎ブリックホールで行われ、伊良林小学校の4年生は12日（水）午後の部に出演しました。

4年2組は2番目の登場でした。YOASOBIの曲でNHKの「ひろがれ！いろとりどり」テーマソングとして有名な「ツバメ」の2部合唱に挑戦しました。主旋律とハーモニーの受け持ちがどんどん入れ替わる大変難しい編曲でしたが、子供たちは果敢にチャレンジし、素敵な歌声を披露しました。音域も広く大変だったと思いますが、一人一人が自信をもって歌うことができました。子供たちの表現力に感動しました。

4年1組は10番目に登場しました。東京スカパラダイスオーケストラの「Paradise Has No Border」の合奏に挑戦しました。午後の部は3校がこの曲を演奏するということもあり、プレッシャーを感じていた子もいたようですが、ビートのきいたノリノリの曲を見事に表現していました。子供たちのアイデアで始まったパフォーマンスの振り付けや掛け声もかっこよく決まり、大いに会場を盛り上げていました。キーボードや鍵盤ハーモニカ、リコーダー、ドラムのソロまわしは、緊張したと思いますが見事にやり遂げました。

1組も2組もみんなで力を合わせ、音楽で聴く人に感動を届けるという目標を達成することができました。ブラボー！！

<子供たちの感想から>

- ・家に帰ったら、お母さんが「心にぐーっとささったよ」と言ってくれました。低い声は喉を開けて、高い声は頭に響かせるように歌うことができました。ほかの学校の演奏も聞けてよかったです。
- ・難しい曲をよく頑張ったねと言われました。私はこれまでみんなと心をつなげるのが苦手だったけど、今回それができてすごくいい歌声になったことが嬉しかったです。
- ・最初は「ソロパートできるかな」「ヘイッ！って掛け声いえるかな」など自信がなかったけど、小音会本番では出し切ることができました。終わったらたくさんの人から褒めてもらって「2か月頑張ったよかったな」と思いました。本番の演奏中、とても楽しかったです。
- ・小音会の本番、初めの方は緊張して動きが小さかったけど、ちょっとずつ楽しくなってきて「小音会ってこんなに楽しいんだと思いました。また出たいくらいです。」
- ・アドバイスをもらいながらみんなや自分がレベルアップすることを感じることができてとてもうれしかったです。本番はみんなが心をつなげて演奏できました。

<保護者様から>

- ・とてもクオリティーの高い演奏に魅了され、子供たちの頑張っている姿に感動しました。先生方は、準備や練習など、いろいろと大変だったと思いますが、ありがとうございました。